

2014年3月期 第1四半期決算説明資料

2013年 8月 5日

喜びを創り喜びを提供する



<http://www.okashinet.co.jp>

目次



2014年3月期 第1四半期決算概要	P 1 ~ 10
2014年3月期 今後の経営方針と業績予想	P 11 ~ 15
セグメント別業績の概況	P 16 ~ 25
株式の状況・株主還元	P 26 ~ 29



2014年3月期 第1四半期決算概要

2014年3月期 第1四半期の業績ハイライト

売上高 5,185百万円 (前年同期比+12.6%)

経常利益 266百万円 (前年同期比 16.6%)

「ニューコンセプトメーカー」をスローガンに掲げ
新ビジネス・新ブランド・新商品 創りを推進

第1四半期のトピックス

・九十九島グループ

新ブランド「Ivorish」福岡・大名エリアにオープン（6月21日）



・フレンチトースト専門店 店舗面積30坪(1F:工房と物販 2F:カフェ32席)



2014年3月期 第1四半期業績(対前年同期)

売上高 対前年同期比12.6%増 経常利益 対前年同期比16.6%減

(百万円、%)	前第1四半期 (12年4月～6月)		当第1四半期 (13年4月～6月)		対前年同期		(参考)前期 (12年4月～13年3月)	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	金額	売上比
	売上高	4,604	-	5,185	-	581	12.6	20,655
売上総利益	2,362	51.3	2,705	52.2	343	14.5	10,806	52.3
販売管理費	2,046	44.4	2,442	47.1	396	19.3	8,935	43.3
営業利益	316	6.9	263	5.1	53	16.7	1,871	9.1
経常利益	319	6.9	266	5.1	53	16.6	1,889	9.1
四半期(当期)純利益	209	4.5	134	2.6	75	36.0	1,043	5.0
EPS(円)	20.15		12.89		7.26		100.51	

販売管理費・営業利益

販売管理費 対 売上高比率 2.7ポイント増加

(百万円、%)	前第1四半期累計		当第1四半期累計		対前年同期		前期(参考)	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	通期	売上比
売上総利益	2,362	51.3	2,705	52.2	343	14.5	10,806	52.3
人件費	803	17.4	949	18.3	146	18.2	3,429	16.6
販売促進費	418	9.1	470	9.1	51	12.3	1,732	8.4
運賃	160	3.5	189	3.6	29	18.0	719	3.5
広告宣伝費	59	1.3	120	2.3	60	101.0	368	1.8
地代家賃	154	3.3	213	4.1	59	38.5	761	3.7
減価償却費	69	1.5	69	1.3	0	0.1	308	1.5
旅費交通費	66	1.4	78	1.5	12	18.4	286	1.4
その他	317	6.9	355	6.9	38	12.1	1,331	6.4
販売管理費	2,046	44.4	2,442	47.1	396	19.3	8,935	43.3
営業利益	316	6.9	263	5.1	53	16.7	1,871	9.1

人件費の増加は、シュクレイの人員補強、新規事業に伴う人員増、寿製菓社員旅行実施など。
 広告宣伝費の増加は、ケイシイシイの新聞チラシ実施。(前年上期は7月に実施)

(補足説明)

販売費及び一般管理費の増加特殊要因

新規事業関連費用の増加 + 78百万円
内訳: ジャパルシー事業 + 53百万円
 ジュテックス事業 + 25百万円

新規出店の立上げ費用の発生 22百万円
内訳: 九十九島グループ「Ivorish」 7百万円
 ケイセイシイ「GLACIEL」 15百万円

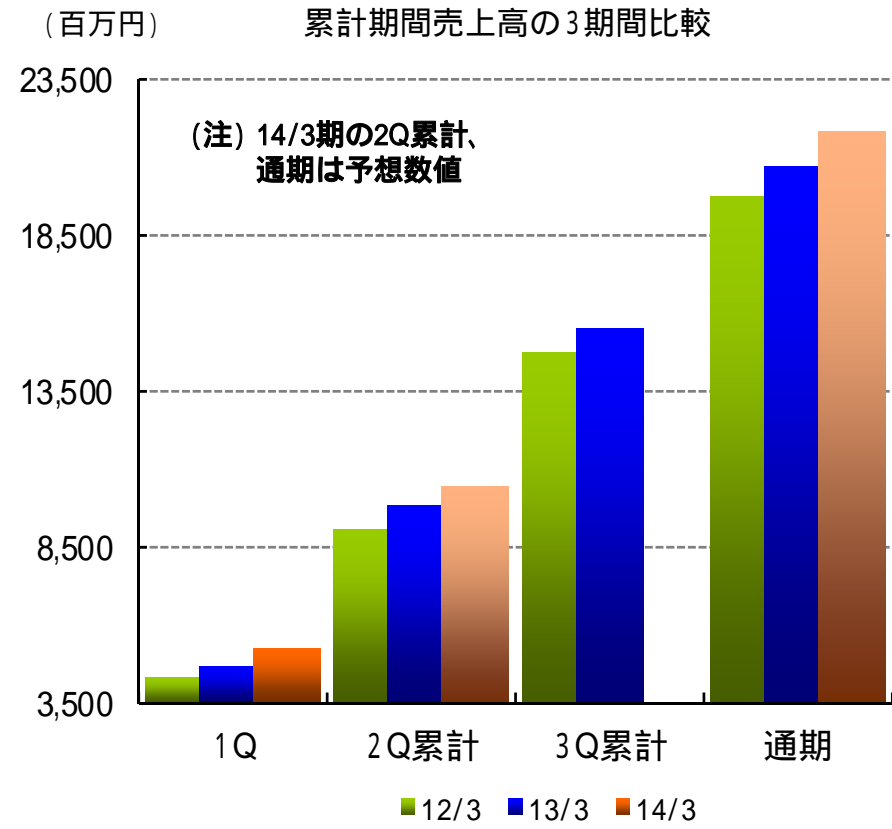
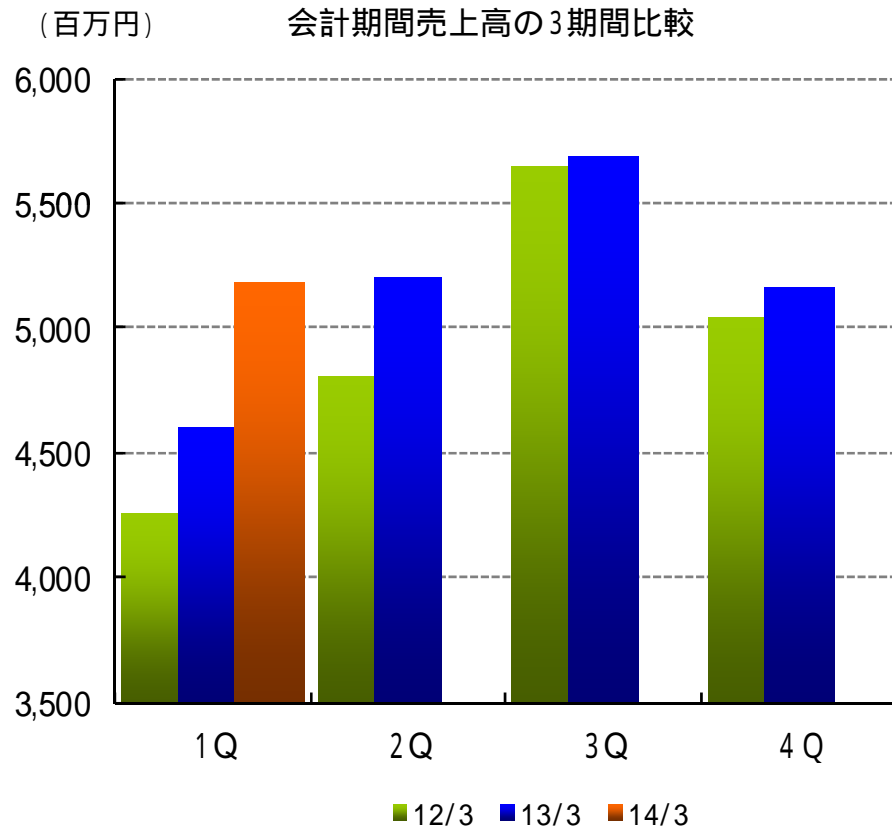
ケイセイシイ: 通販新規顧客獲得に向けた全国紙新聞折込チラシの実施 52百万円
(前年上期は、第2四半期の7月に実施 67百万円)

2014年3月期 第1四半期業績 (セグメント別)

(百万円、%)	前第1Q	当第1Q	増減額	増減率	前第1Q	当第1Q	増減額
ケイシイシイ	1,653	1,833	180	10.9	177	126	51
寿製菓	1,711	1,847	136	8.0	125	153	28
販売子会社	998	1,035	37	3.7	52	38	13
九十九島グループ	654	698	44	6.7	4	9	5
但馬寿	231	252	20	8.7	15	11	4
シュクレイ	267	512	245	91.8	12	3	10
ジャパルシー	-	47	47	-	32	45	14
その他	2	12	10	571.9	0	15	15
セグメント計	5,516	6,235	719	13.0	328	274	54
(調整額)	(912)	(1,050)	(138)	15.2	(12)	(11)	1
合計	4,604	5,185	581	12.6	316	263	53

(注) 前1Qに「その他」に含めていた「ジャパルシー」は重要性が増したため、当1Qよりセグメント区分表示している。
 その他はケーエスケー及びジュテックス。

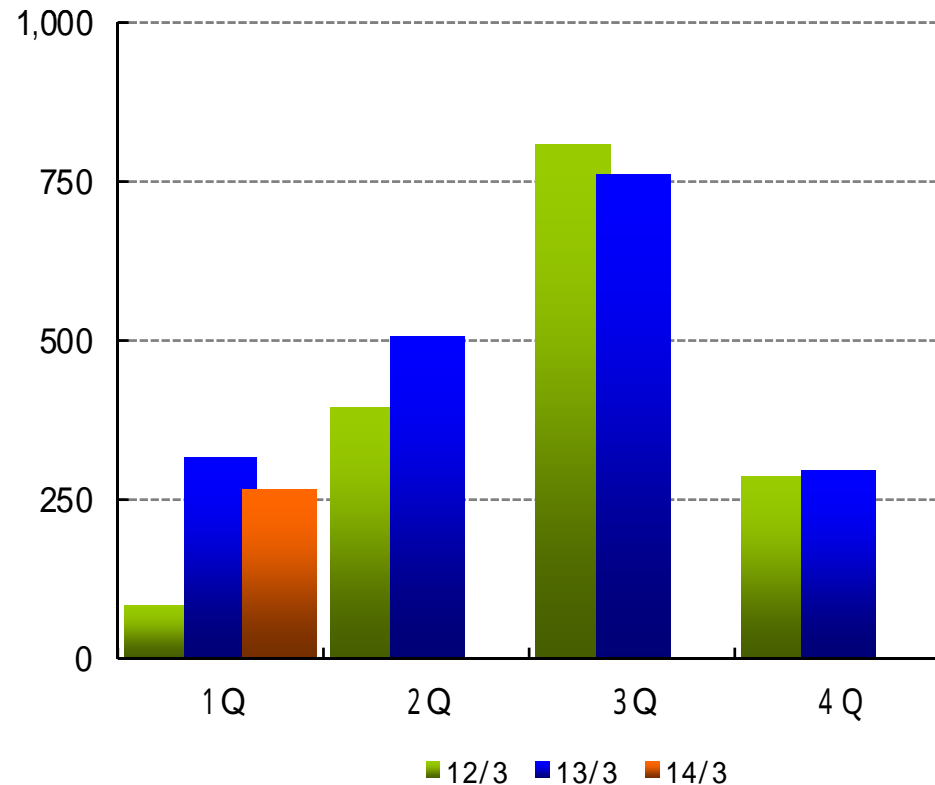
四半期業績の推移(売上高)



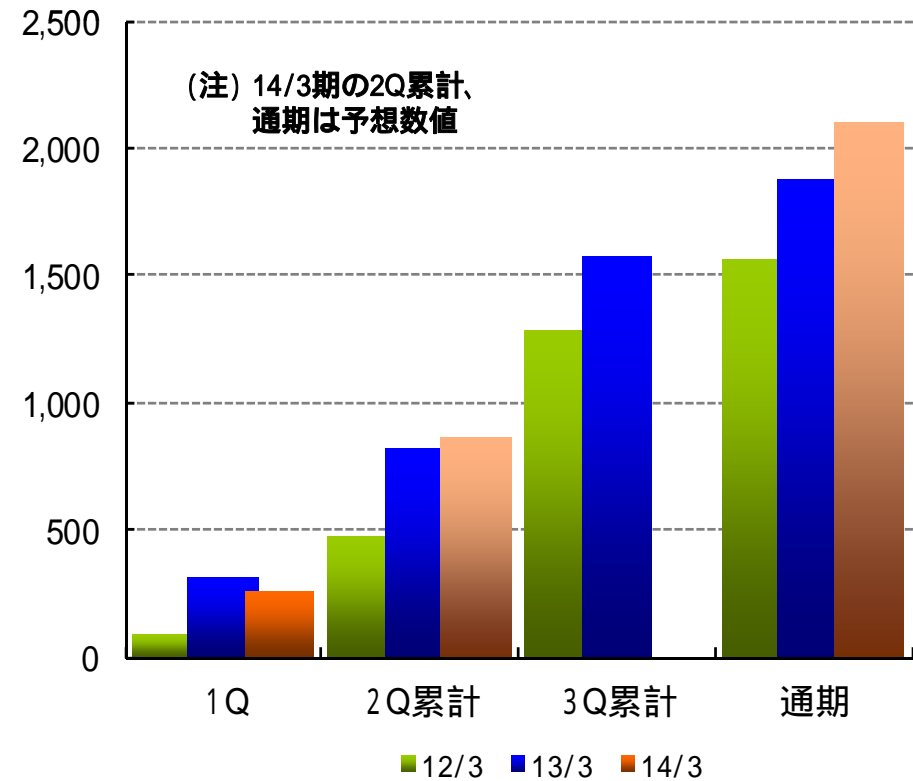
	会計期間				累計期間			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q累計	3Q累計	通期
12/3	4,253	4,805	5,641	5,038	4,253	9,059	14,700	19,738
13/3	4,604	5,205	5,689	5,157	4,604	9,809	15,497	20,655
14/3	5,185	-	-	-	5,185	10,430	-	21,750
増減率	12.6%	-	-	-	12.6%	6.3%	-	5.3%

四半期業績の推移(営業利益)

(百万円) 会計期間営業利益の3期間比較



(百万円) 累計期間営業利益の3期間比較



	会計期間				累計期間			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q累計	3Q累計	通期
12/3	81	394	805	285	81	475	1,280	1,565
13/3	316	506	757	293	316	822	1,578	1,871
14/3	263	-	-	-	263	860	-	2,100
増減率	16.7%	-	-	-	16.7%	4.6%	-	12.2%

貸借対照表

自己資本比率 対前期末比 0.9ポイント減少

(百万円、%)	12年3月期		13年3月期		14年3月期1Q		対前期末	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
流動資産	5,767	43.3	6,120	44.5	5,847	42.8	273	4.5
固定資産	7,539	56.7	7,635	55.5	7,804	57.2	169	2.2
資産合計	13,306	100.0	13,755	100.0	13,651	100.0	104	0.8
流動負債	4,847	36.4	5,070	36.9	4,906	35.9	164	3.2
固定負債	2,219	16.7	1,595	11.6	1,838	13.5	243	15.2
負債合計	7,066	53.1	6,665	48.5	6,744	49.4	79	1.2
純資産	6,239	46.9	7,090	51.5	6,907	50.6	183	2.6
負債純資産合計	13,306	100.0	13,755	100.0	13,651	100.0	104	0.8
BPS(円)	601.48		683.47		665.84		17.63	2.6



2014年3月期
今後の経営方針と業績予想

今後の経営方針

(2013年経営スローガン)

ニューコンセプトメーカー

～ 新たな領域への挑戦、高い価値の創造に注力～

新ブランド・新商品・新店舗

新ビジネス

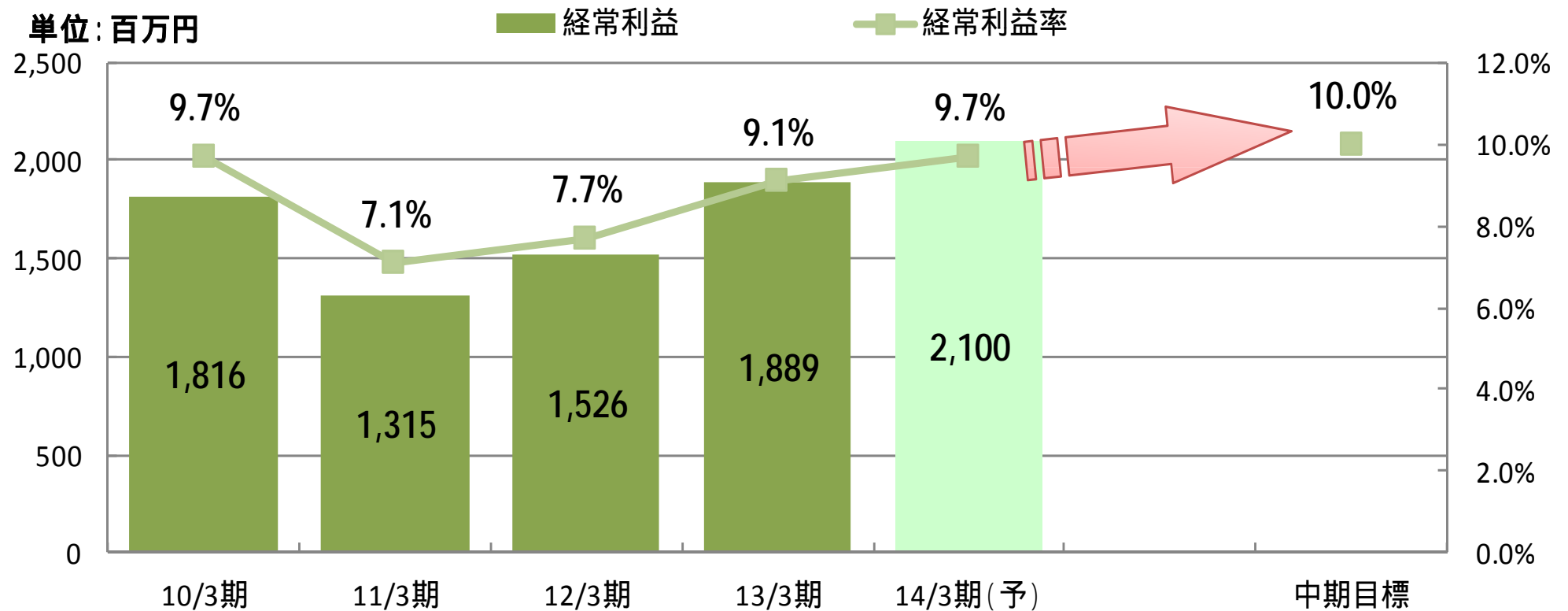
海外展開

人財力のバージョンアップ

コンプライアンスの一層の強化

目標とする経営指標

売上高経常利益率 10%以上



2014年3月期 通期業績予想(前年対比)

売上高21,750百万円(前期比5.3%増)、経常利益2,100百万円(前期比11.1%増)

過去最高売上・最高利益の達成を目指す！！

(百万円、%)	13年3月期		14年3月期(予想)		対前期	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	20,655	-	21,750	-	1,095	5.3
売上総利益	10,806	52.3	11,630	53.5	824	7.6
販売管理費	8,935	43.3	9,530	43.8	595	6.7
営業利益	1,871	9.1	2,100	9.7	229	12.2
経常利益	1,889	9.1	2,100	9.7	211	11.1
当期純利益	1,043	5.0	1,170	5.4	127	12.2
EPS(円)	100.51		112.79		12.28	12.2
1株当たり配当金(円)	30.00		30.00		0	0
設備投資	555		880		325	58.5
減価償却費	591		600		9	1.6

2014年3月期 通期業績予想(セグメント別)

ケイシイシイ、九十九島グループは新規出店による増収を見込む

(百万円、%)	13/3月期	14/3月期予	増減額	増減率	13/3月期	14/3月期予	増減額
ケイシイシイ	7,494	7,700	206	2.7	906	954	48
寿製菓	7,127	7,500	373	5.2	529	597	68
販売子会社	4,302	4,413	111	2.6	214	233	19
九十九島グループ	3,060	3,200	140	4.6	198	209	11
但馬寿	1,027	1,100	73	7.2	72	82	10
シュクレイ	1,667	1,900	233	14.0	52	50	2
ジャパルシー	40	385	345	855.3	182	96	86
その他	18	50	32	-	13	50	37
セグメント計	24,735	26,248	1,513	6.1	1,776	1,979	203
(調整額)	(4,080)	(4,498)	(418)	-	95	121	26
合計	20,655	21,750	1,095	5.3	1,871	2,100	229

(注) 前期に「その他」に含めていた「ジャパルシー」は重要性が増したため、当期よりセグメント区分表示している。

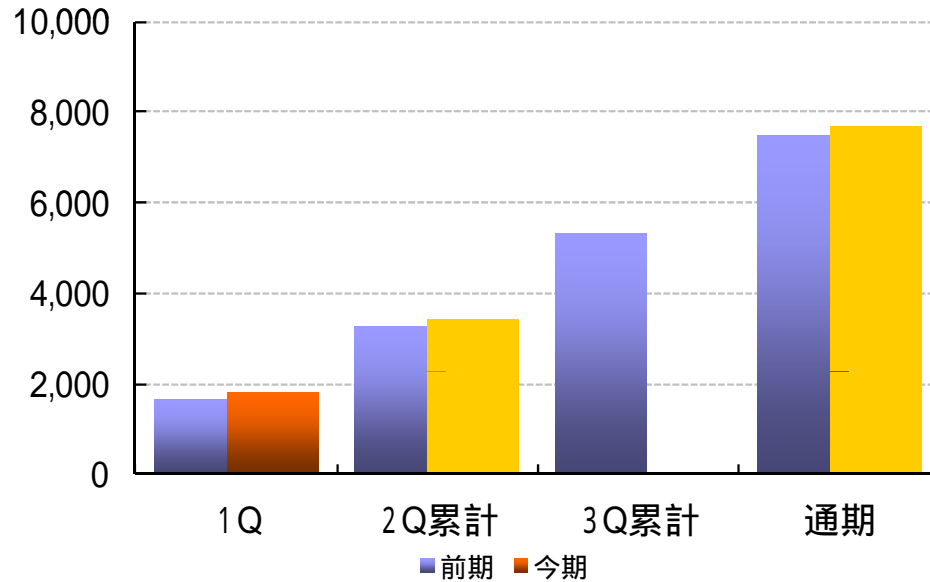
セグメント別概況

- ケイシイシイ
- 寿製菓
- 販売子会社
- 九十九島グループ
- 但馬寿
- シュクレイ
- ジャパルシー

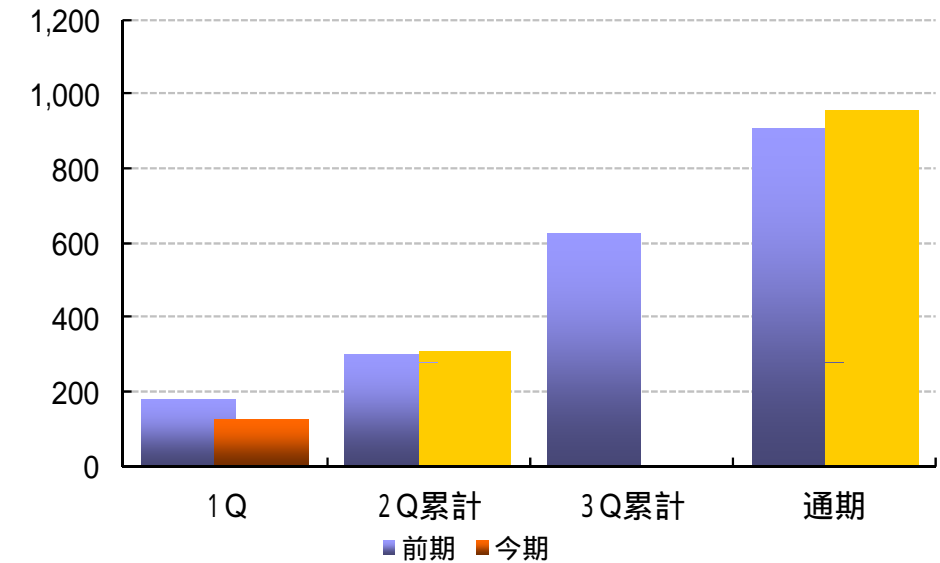


ケイシイシイ

(単位:百万円) 今期の売上高の進捗



(単位:百万円) 今期の営業利益の進捗



	売上高				営業利益			
	1Q	2Q累計	3Q累計	通期	1Q	2Q累計	3Q累計	通期
前期	1,653	3,254	5,327	7,494	177	299	624	906
今期	1,833	3,410	-	7,700	126	308	-	954

(今期の2Q累計及び通期は、計画数値)

(第1四半期累計のポイント)

売上高は、通信販売及びグループ向け売上が伸長したことにより増収となった一方、営業利益は通信販売の新規顧客獲得に向けた広告宣伝費の増加や7月初旬に東京・表参道にオープンした「GLACIEL」の立上費用の発生などにより販売管理費が増加し結果、減益に。

ケイシイシイ

新ブランド 東京・表参道に「GLACIEL」7月7日オープン

- ・ケイシイシイの新業態として、アントルメグラッセ専門店「GLACIEL」を東京・表参道に出店
- ・アントルメグラッセ...日本のスイーツ文化に新しいジャンルを提案
- ・店舗面積80坪(1F:工房と物販、2F:カフェ40席)



ケイシイシイ

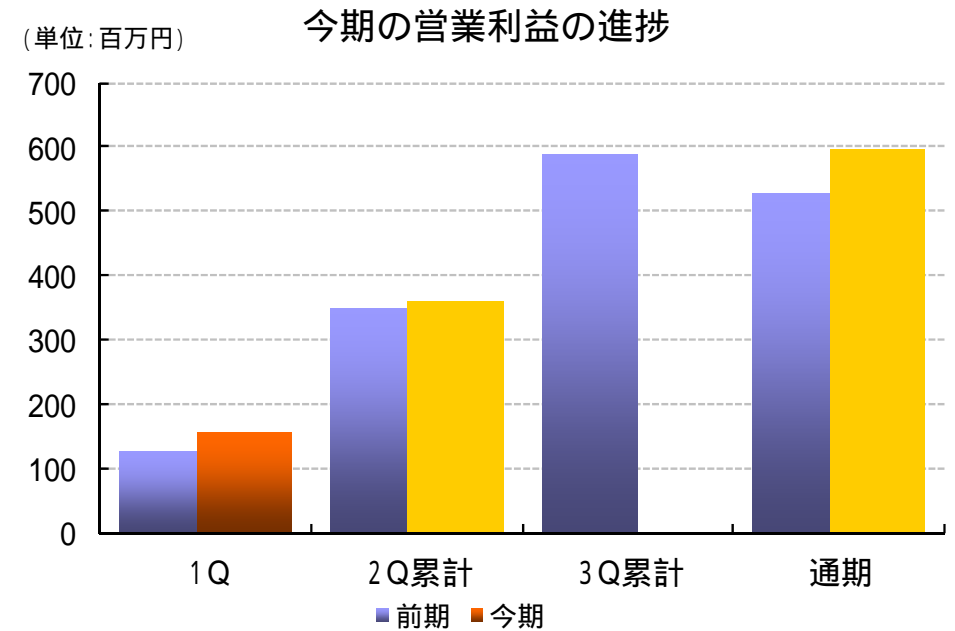
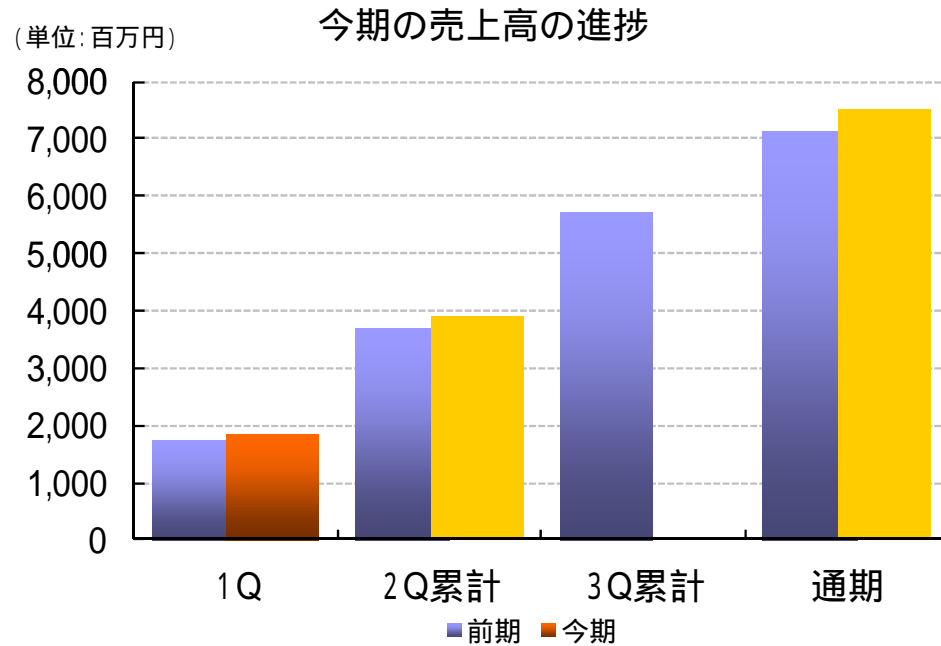
海外展開 台湾にカフェ出店「KONAYUKI」

- ・台湾に現地法人を設立し、台北市にカフェを出店
(現在プレオープン中、本オープンは8月下旬～9月上旬予定)
- ・北海道のイメージを前面に出したブランド創り、アンテナショップの位置づけ

KONAYUKI
Hokkaido Style Café
by LeTAO



寿製菓



	売上高				営業利益			
	1Q	2Q累計	3Q累計	通期	1Q	2Q累計	3Q累計	通期
前期	1,711	3,707	5,726	7,127	125	349	589	529
今期	1,847	3,920	7,500	7,500	153	358	597	597

(今期の2Q累計及び通期は、計画数値)

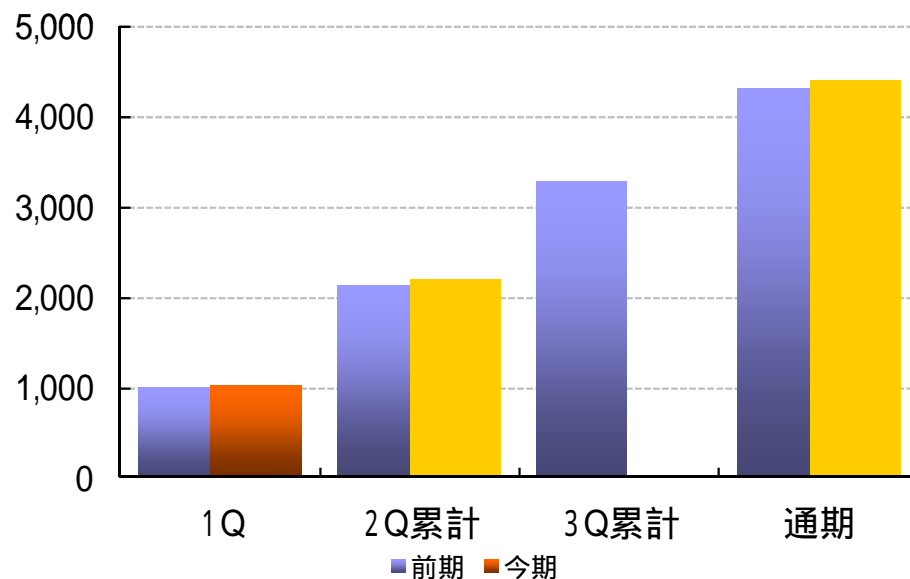
(第1四半期累計のポイント)

出雲大社の大遷宮行事により観光客が増加傾向にある山陰地区において「因幡の白うさぎ」などの主力商品の販売強化や開城20周年を迎えた「お菓子の壽城」のイベント開催など地元対策の強化に注力。

販売子会社

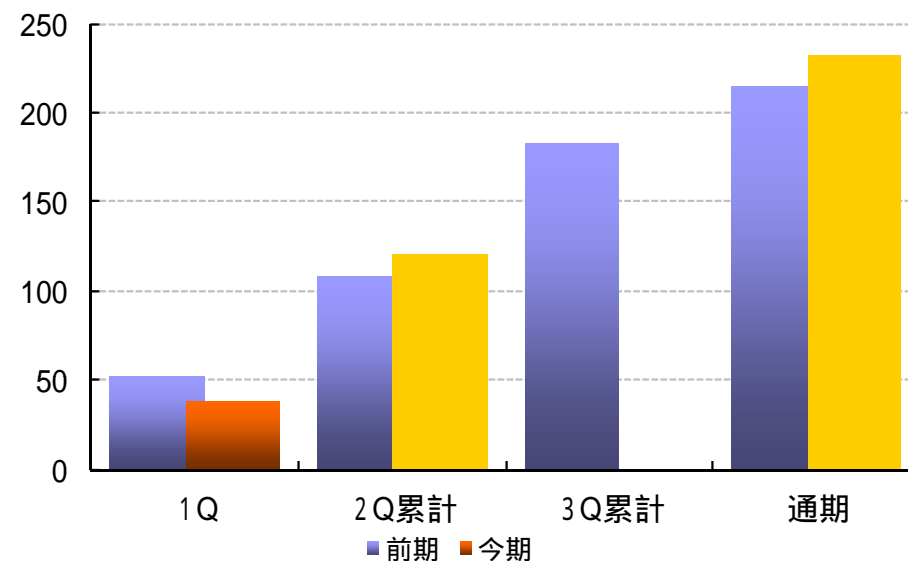
(単位: 百万円)

今期の売上高の進捗



(単位: 百万円)

今期の営業利益の進捗



	売上高				営業利益			
	1Q	2Q累計	3Q累計	通期	1Q	2Q累計	3Q累計	通期
前期	998	2,131	3,282	4,302	52	108	183	214
今期	1,035	2,203	4,413	4,413	38	121	233	233

(今期の2Q累計及び通期は、計画数値)

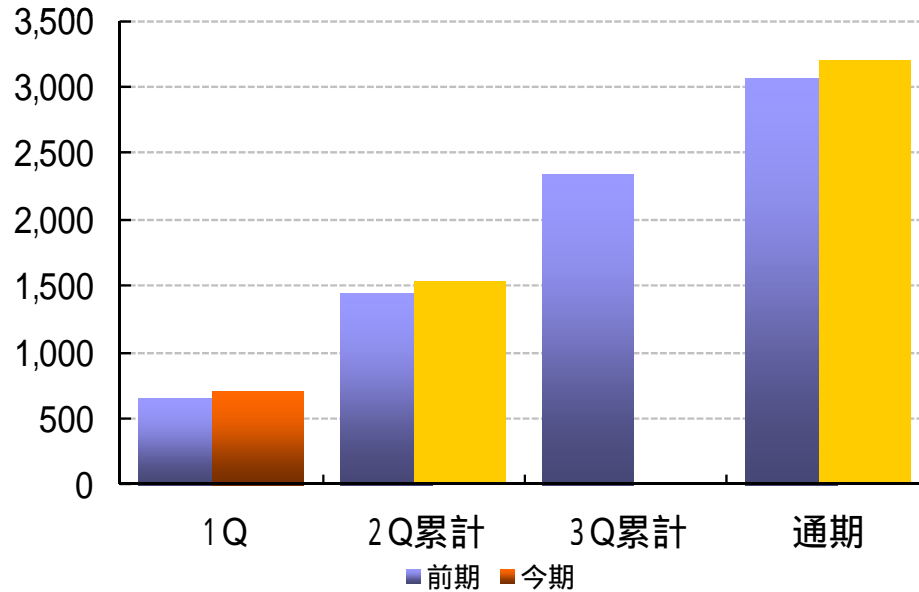
(第1四半期累計のポイント)

駅・空港・高速道路などの交通機関チャンネルを中心に販売強化に努める。中部地区では発売3年目を迎えた「小倉トーストラングドシャ」及び新商品「伊勢奉祝えび煎餅」の拡販に注力。

九十九島グループ

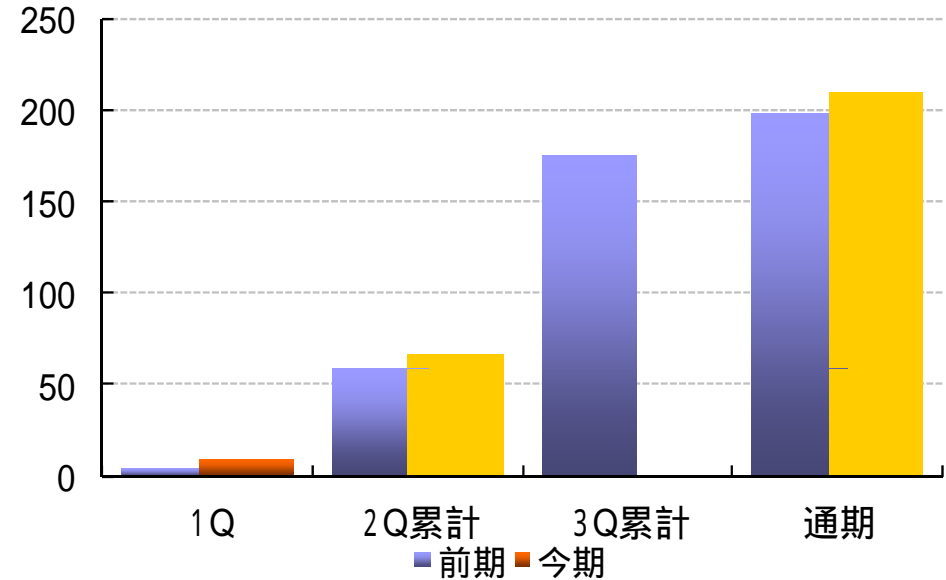
(単位: 百万円)

今期の売上高の進捗



(単位: 百万円)

今期の営業利益の進捗



	売上高				営業利益			
	1Q	2Q累計	3Q累計	通期	1Q	2Q累計	3Q累計	通期
前期	654	1,449	2,348	3,060	4	59	175	198
今期	698	1,530	3,200	3,200	9	66	209	209

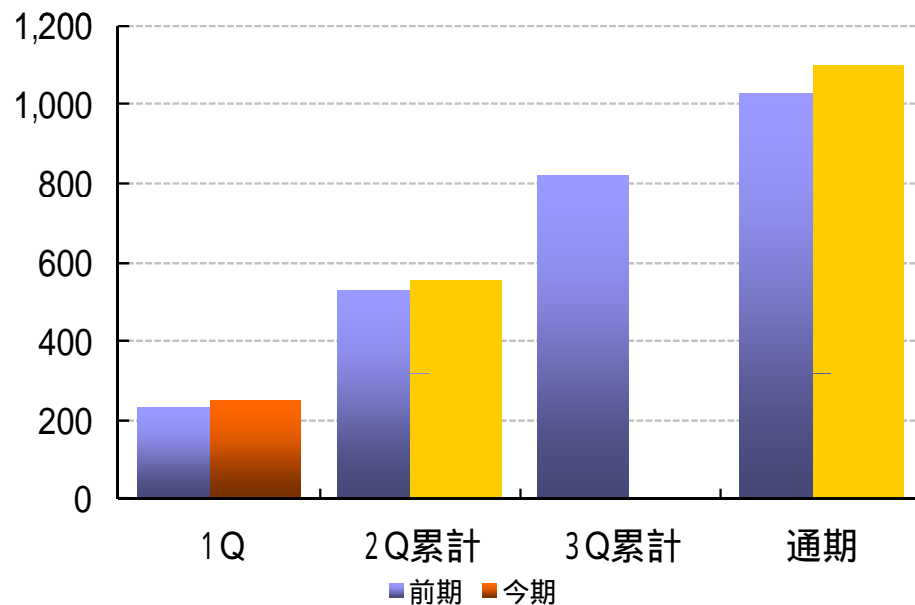
(今期の2Q累計及び通期は、計画数値)

(第1四半期累計のポイント)

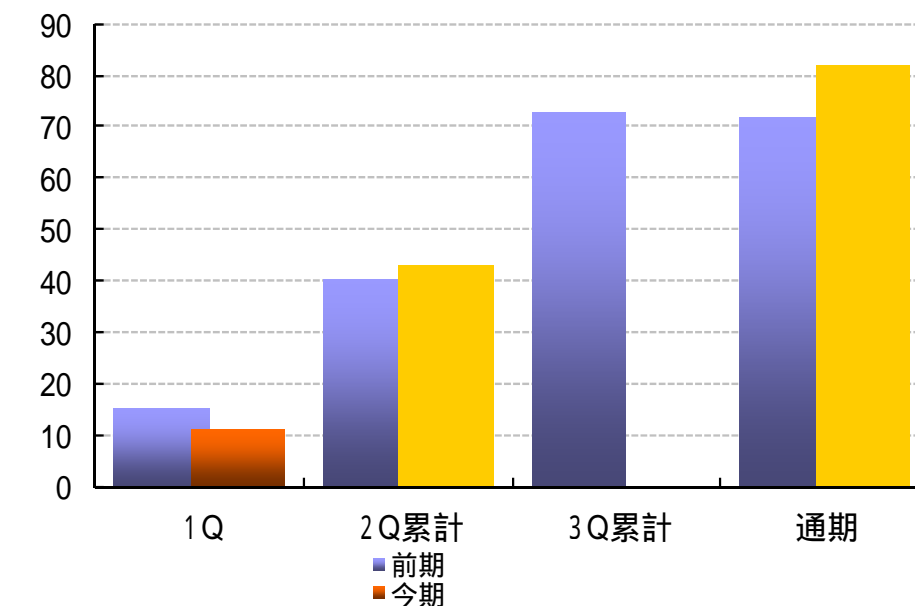
「赤い風船」の主力商品「フォンダンフロマージュ」の販売強化に努めるほか、新業態として6月下旬に福岡大名にフレンチトースト専門店「Ivorish」を出店。

但馬寿

(単位: 百万円) 今期の売上高の進捗



(単位: 百万円) 今期の営業利益の進捗



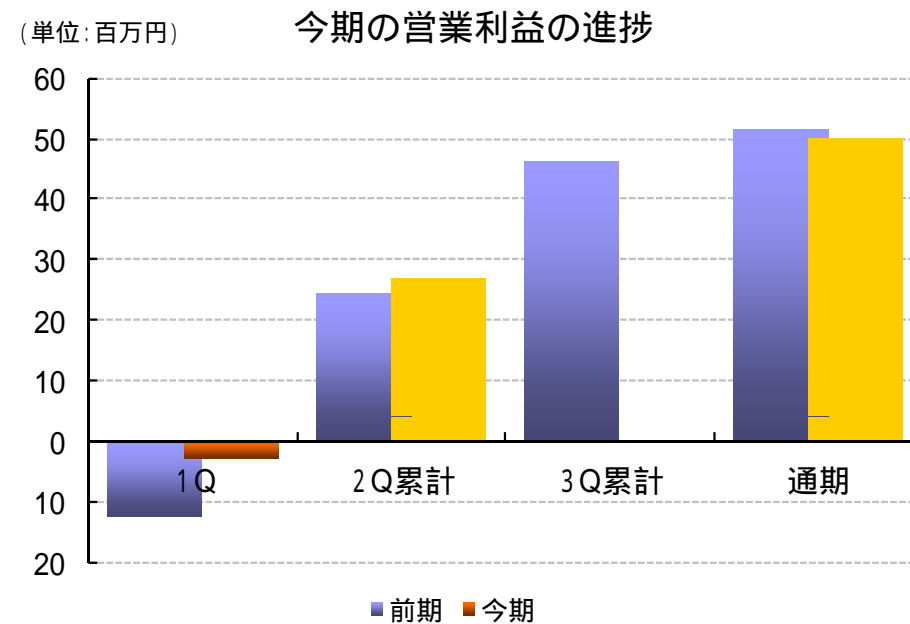
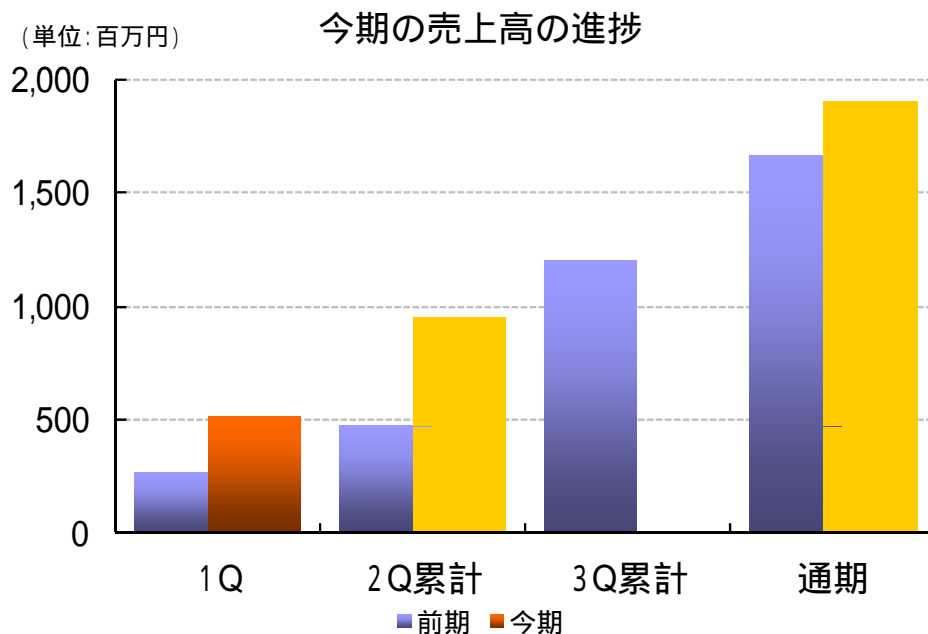
	売上高				営業利益			
	1Q	2Q累計	3Q累計	通期	1Q	2Q累計	3Q累計	通期
前期	231	528	822	1,027	15	40	73	72
今期	252	550	-	1,100	11	43	-	82

(今期の2Q累計及び通期は、計画数値)

(第1四半期累計のポイント)

「伊勢奉祝えび煎餅」などグループ向け売上が堅調に推移。

シュクレイ



	売上高				営業利益			
	1Q	2Q累計	3Q累計	通期	1Q	2Q累計	3Q累計	通期
前期	267	470	1,198	1,667	12	24	46	52
今期	512	950	1,900	1,900	3	27	50	50

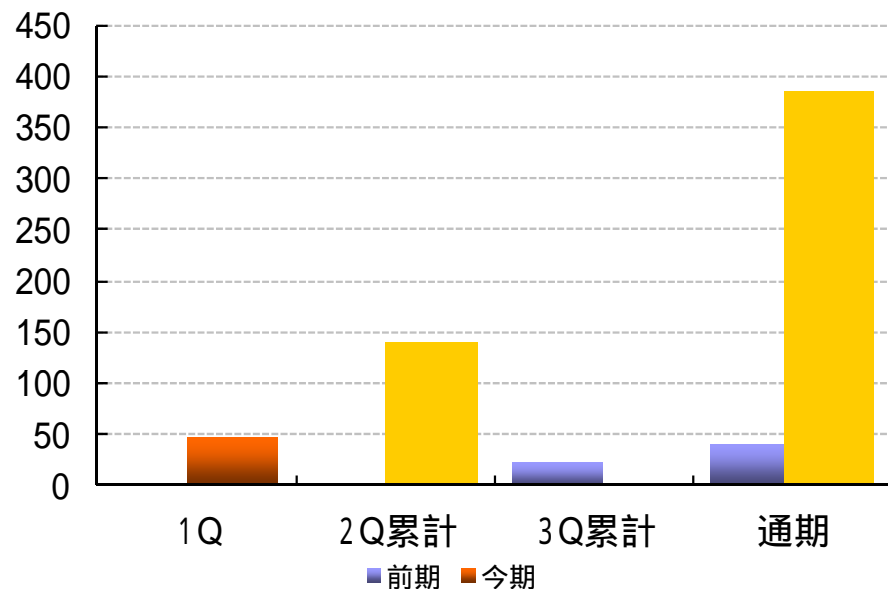
(今期の2Q累計及び通期は、計画数値)

(第1四半期累計のポイント)

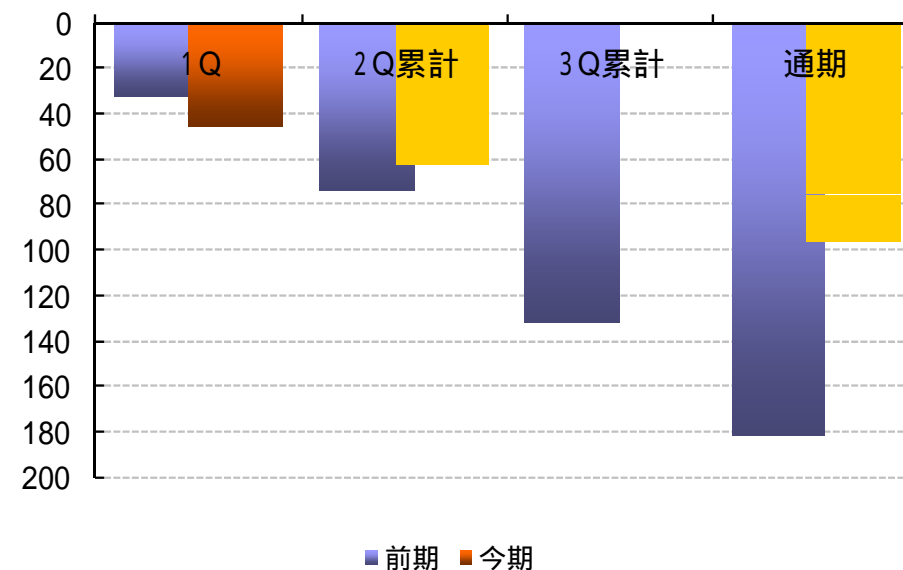
売上高は、前期に東京駅構内に出店した「ザ・メープルマニア」など出店効果により増収。人員補強による社内体制の充実及び販売力の強化に注力。

ジャパルシー

(単位:百万円) 今期の売上高の進捗



(単位:百万円) 今期の営業利益の進捗



	売上高				営業利益			
	1Q	2Q累計	3Q累計	通期	1Q	2Q累計	3Q累計	通期
前期	-	-	22	40	32	74	132	182
今期	47	139	385	385	45	63	96	96

(第1四半期累計のポイント)

美と健康をテーマに事業を展開するジャパルシーは、本年5月に本格的に事業を開始。「栃の実」「藍」などの天然由来の素材を活かした健康食品を主力に、パーソナルケア製品や化粧品ブランドを商品群に加え、新規会員の獲得に注力。



株式の状況・株主還元

株式の状況

(2013年3月31日現在)

発行可能株式総数 30,400,000株

発行済株式総数 10,373,840株

単元株式数 100株

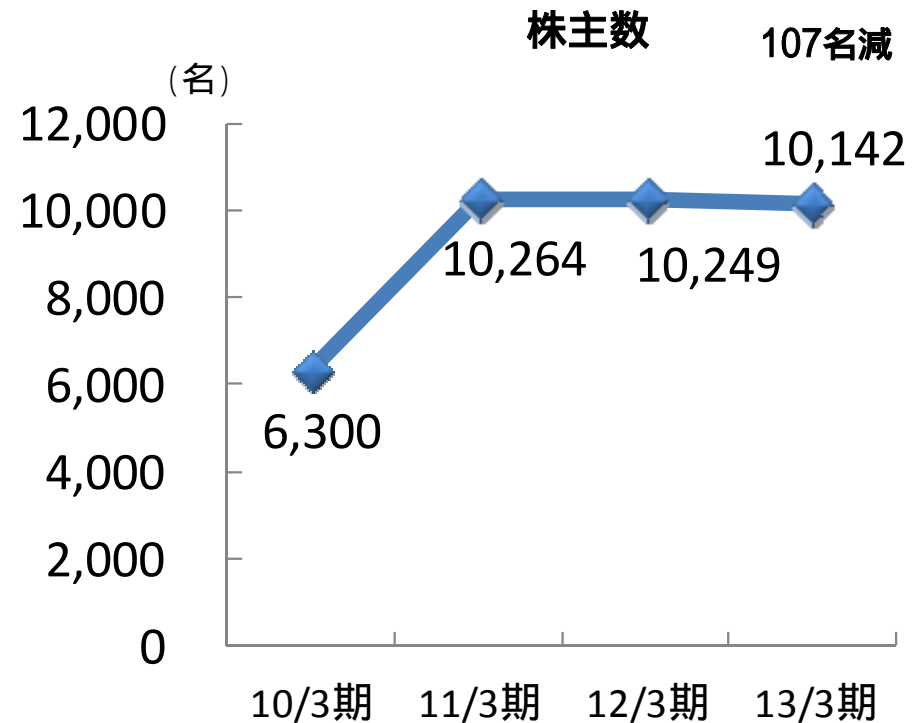
株主数 10,142名

(対前期末比 107名減)

大株主(上位5位)

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
河越誠剛	3,781,600	36.45
寿スピリッツ従業員持株会	407,800	3.93
株式会社山陰合同銀行	300,000	2.89
とりぎんリース株式会社	254,000	2.45
株式会社商工組合中央金庫	120,000	1.16

注) 出資比率は、自己株式364株を除く

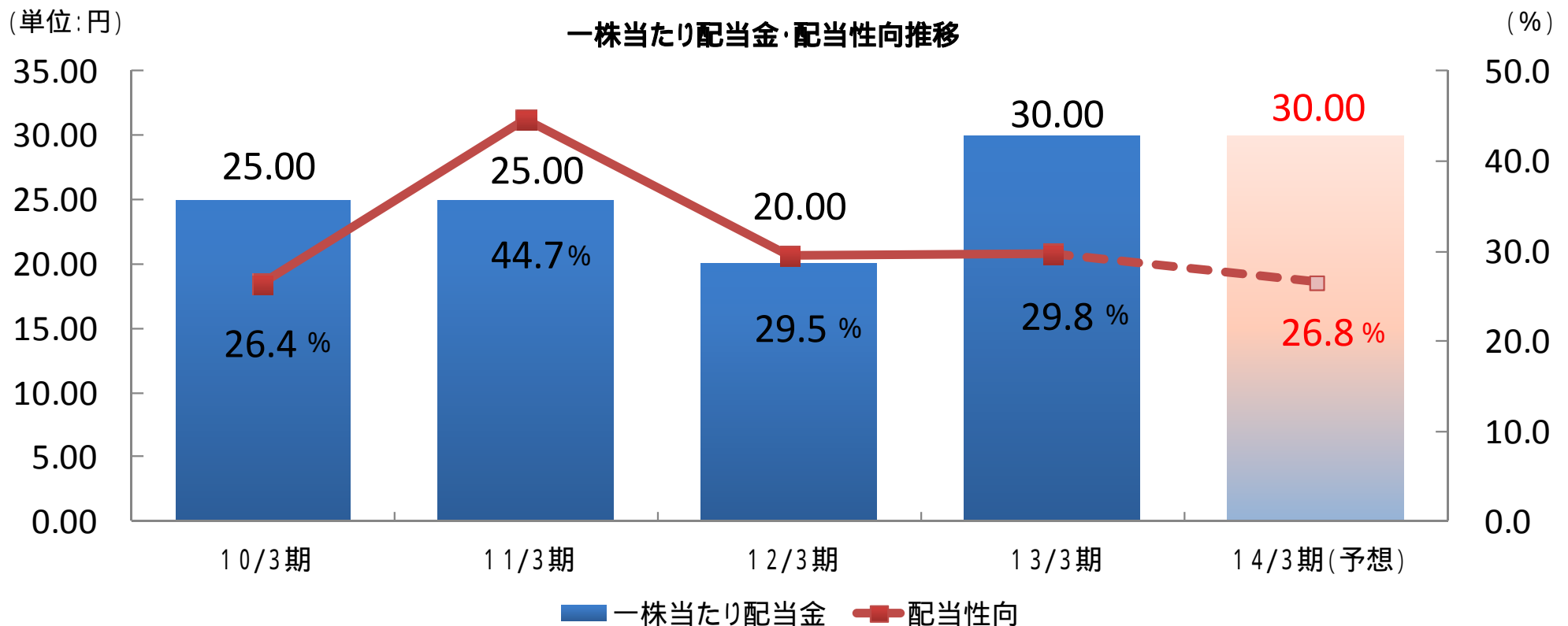


株主還元

配当方針

長期にわたり、安定して利益還元ができるよう、内部留保、業績水準ならびに配当性向等を総合的に勘案し、利益還元を努めることを基本方針としております。

2014年3月期1株当たり配当金予想 30円



株主優待制度について

当社では、毎期3月末現在、当社株式を100株以上ご所有の株主様に対し、次のとおり株主優待をお贈りいたします。

100株以上ご所有すべての株主様に2,000円相当の自社グループ製品を贈呈

200株以上ご所有すべての株主様に4,000円相当の自社グループ製品を贈呈
更に

1,000株以上ご所有の株主様に3,000円分のグループ直営店舗優待券を贈呈
(優待券の代わりに指定商品への交換も可)

【2013年度の株主優待商品】

100株以上ご所有の株主様
2,000円相当の当社グループ商品



200株以上ご所有の株主様
4,000円相当の当社グループ商品



【株主優待券】

1,000株以上ご所有の株主様





・ 今後とも寿スピリッツグループを
何卒宜しくお願い致します。

< お問い合わせ >

寿スピリッツ株式会社 経営企画部

TEL 0859 - 22 - 7477

E-mai kotgrptop@okashinet.co.jp

URL <http://www.okashinet.co.jp>

注意事項

この資料は、投資勧誘を目的として作成したものではありません。
また、業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、
記載された将来の計画数値、施策実現を確約したり、保証するものではありません。

